

財政福祉委員会 説明資料 (追加分)

	頁
1 緑市民病院における運営状況	1
2 西部医療センターにおけるハイリスク分娩に係る平均在院日数の推移	2

平成30年3月14日

病 院 局

1 緑市民病院における運営状況

(1) 医師数等の推移

区 分	26年度	27年度	28年度
医 師 数	19人	17人	21人
標 榜 診 療 科	(20診療科) 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、 消化器外科、脳神経外科、小児外科、整形外科、小児科、 皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、 リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、 麻酔科		
入 院 患 者 数 (1日平均)	140.0人	128.3人	159.8人
外 来 患 者 数 (1日平均)	288.9人	277.7人	267.2人
政 策 的 医 療 金 交 付	200,000千円	200,000千円	200,000千円
円 滑 導 入 金 交 付	100,000千円	—	—

注：医師数及び標榜診療科は各年度3月31日現在

(2) 基本協定書の主な内容

区 分	内 容
指 定 期 間	・平成24年4月1日から平成34年3月31日まで
管 理 業 務 の 範 囲	<ul style="list-style-type: none"> ・緑市民病院における診療に関すること ・緑市民病院の手数料の徴収に関すること ・緑市民病院の維持管理及び修繕（原形を变ずる修繕及び模様替を除く）に関すること
市立病院として特に実施すべき医療機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・内科における二次救急医療の積極的な実施 ・名古屋市地域防災計画に基づく災害医療活動拠点としての役割 ・感染症等の発生時における市民の健康危機への対応 ・地域のニーズを踏まえた特色ある医療の実施 ・地域の医療機関や福祉施設等との密接な連携及びそれに基づく地域医療の質の向上への取組み
利 用 料 金	・利用料金を指定管理者の収入として収受させる
交 付 金	<ul style="list-style-type: none"> ・救急医療、高度医療、特殊医療その他の政策的医療の実施に要する経費の一部として、政策的医療交付金を交付する ・平成24年度から平成26年度までの間に限り、円滑な指定管理者制度導入のための交付金を交付する

2 西部医療センターにおけるハイリスク分娩に係る平均在院日数の推移

区 分	2 8 年 度	2 9 年 度
平 均 在 院 日 数	1 7 . 1 日	1 8 . 3 日

注：平成28年度は実績、平成29年度は平成29年4月から12月までの実績

